

令和4年2月9日 LBA 理事会議事録

総理事数12名 参加5名 オンライン参加4名

14時15分議事開始

**【理事長挨拶】**

協会定款第44条の規定により理事会開催の定足数が満たされていることが確認され、水田代表理事により、理事会の開会が宣言された。

**【各委員会の報告】**

**■広報委員会**

(1) ホームページ閲覧状況の報告

高村委員長から1月のホームページ閲覧状況について報告された。

(2) 車両稼働率の報告

高村委員長から1月のロケバス動向指数、ロケバスバンク稼働状況について報告された。

**■業務委員会**

(1) ロケバス協会ノベルティグッズ制作について

水田代表理事より、先月の理事会で提案されたノベルティグッズ制作について、具体的な内容案として団扇と除菌シートの2点、吉田理事より扇子、横田理事よりLBAマーク入りクリップ、ユーティリティペンライトの2点の案が提案された。日向理事からは、ノベルティ会社のカタログ情報が提供された。西山理事よりノベルティグッズを制作しない選択肢も提案された。また、谷口理事よりノベルティグッズとは別にテロ対策ポスターを制作することが提案された。

提案されたものの見積をとって、来月の理事会で検討することとなった。

(2) 事業復活支援金について

水田代表理事より、1月末から始まった事業復活支援金について、協会員に情報提供する旨が提案された。また、今後このような情報提供を、いずれかの委員会で担当して積極的に情報収集・提供を行うべきではないかと提議された。業務委員会で行うことが決定された。

### (3) ガソリン高騰に対する補助について

水田代表理事より、他のバス団体等と連合して、岡本議員を通して国に対しガソリン高騰に係る補助金などの要望を行うべきではないかという提議がなされた。トラック協会、バス協会、タクシー協会などはすでに要望を出している。今後のガソリン価格の動向を見つつ検討することとなった。

## ■運営委員

### (1) 2月勉強会について

重盛委員長より、2月に予定されていた勉強会が3月に延期となる旨が報告された。対面形式で行う予定である。

### (2) 勉強会の形式を決める基準について

水田代表理事より、勉強会などを行う際に、オンライン開催とするか対面開催とするかの基準を明確にしておく必要があるのではないかと提議された。基準の明確化は非常に難しいために、臨機応変に対応することとなった。

## ■ローカルネットワーク委員会

### (1) 動向指数の報告

吉田委員長より、地方のロケバス動向指数が報告された。

## ■その他

(1) 水田代表理事より今月の電話対応などの報告がなされた。

(2) 株式会社はるかぜツアーから入会申込書が提出された旨が報告された。

賛成多数により株式会社はるかぜツアーの入会が承認された。

(3) 任期満了に伴う次期役員について

山田副代表理事より、来期社員総会での次期役員選定スケジュールについての提議があり、特に立候補期間について2月10日から3月9日までとすることが確認された。

(4) NASVA の各種講習について

横田理事より、バス協会等では NASVA の講習カリキュラムについて受講料減免などの特典があり、ロケバス協会でもこのような措置をとれないか検討中である旨が報告された。水田代表理事が NASVA の方と連絡をとった上で、今後検討を続けることとなった。

(5) 飛沫防止パーテーションについて

高村理事より、先月紹介されたトヨタ紡績の飛沫防止パーテーション導入についての情報を会員に提供すべきではないかとの提議がなされた。

(6) ポータブル Wi-Fi 導入について

高村理事より、オンライン会議の円滑化のため、協会としてのポータブル Wi-Fi の導入が提議された。今後検討することとなった。

(7) 代表理事・副代表理事の選出方法について

総会もオンライン開催の可能性があるため、zoom 上の投票機能を用いて互選を行う方法について検討された。

(8) 年会費について

水田代表理事より、今年度会計に 170 万円程度の残高があり、現在コロナウイルス対策として 3 割減となっている各社からの年会費について来年度はどうすべきかという提議がなされた。協議の結果、来年度も現行の 3 割減とすることとなった。

また、現行の車両保持台数による三段階の会費体系や、会費のベースアップについても今後検討を加えることとなった。

16時37分 すべての議事を終了した。

代表理事署名 水田 久成

---